

# 令和2年度 第1回役員会議事録

**日時** 令和2年6月30日（火） 9：55～10：55  
**場所** 本部棟2階 小会議室1  
**出席者** 沖理事長、柴田副理事長、松田理事、高橋理事、末岡理事 [5名／5名]  
〔監事〕大土監事 [1名／2名]  
(事務局) 小西次長、鈴木課長、長家課長、片岡総括参事、鈴木主事、中島経理班長、河合主幹、田淵総務班長、齋藤主幹

## 1 開 会

## 2 役員の紹介等

新任の柴田副理事長が紹介され、挨拶を行った。

## 3 議事録の確認

令和元年度第4回（令和2年3月27日開催）の議事録案は承認された。

## 4 議 題

### [1] 審議事項

#### (1) 第3期中期計画・令和元年度に係る業務実績について

事務局から、別添資料1（1-1、1-2）により説明があり、原案どおり承認された。

#### 【質疑応答等】

(問) グローバル化の中で、英語のモチベーションが落ちるのはなぜか。英語の能力は役立つツールであり、学生には大きな学びの欲求になるのではないか。

(答) 本学では英語を使う機会が少ない。また、スタディツアーには力を入れているが、語学教育の教員と学部の教員とのマッチングが薄い。専門分野で英語を生かさないといけないことを学生が身につけていないためと思う。学部の教員も英語を学ぶよう指導してもらいたいと考えている。どこでも英語は必要である。

(意見) 学生の気持ちを起こさせれば(評価)2はすぐに3になるのではないか(と思う。)

#### (2) 令和元年度決算(案)について

事務局から、資料1により説明があり、原案どおり承認された。

### [2] 報告事項

#### (1) 公立大学法人岡山県立大学職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する細則の一部改正について

#### (2) 公立大学法人岡山県立大学特定事務職員給与規程の一部改正について

(1)及び(2)を併せて、事務局から、資料2及び3により報告があった。

#### 【質疑応答等】

(問) 【過半数代表に意見聴取し「特に問題なし」との回答があった旨補足した。】  
過半数代表の選任の仕方は何か。

(答) 選挙である。

(問) この改正に伴い、対象となる職員はいなかったのか。

(答) 6分の1や2分の1以上の日数を勤務しなかった職員はいない。特別休暇や職務専念義務免除を取得した職員はいる。

(問) 3月2日に遡及して適応するのはなぜか。

(答) 県の特別休暇等通知が3月2日に遡って適用とされ、本学も準じた取り扱いとしたことから遡及した。

(問) 県も同じ取り扱いか。

(答) 規定の文言は異なるが、本学は県に準じている。

### (3) 岡山県立大学名誉教授の称号の授与について

事務局から、資料4により報告があった。

#### 【質疑応答等】

(問) 規程上(の資格)の年数は何年か。

(答) 教授として15年以上勤務。それには達しないが教授として5年以上勤務し特に顕著な功績があった者である。今回は、5年以上で本学に貢献された方である。

(問) これで名誉教授は何人になったのか。

(答) 78名である。

### (4) 教員の採用等について

事務局から、資料5により報告があった。

### (5) 外部資金の獲得状況について

事務局から、資料6により報告があった。

## [3] その他

#### 【質疑応答等】

(問) 新型コロナウイルス感染症への対応はどうなっているのか。

(答) 第1クォーターはオンライン授業、第2クォーターも、基本オンライン授業である。学生の生の声を聞くため、通信環境等につきアンケートを取り、解析を行っている。Wi-Fiの無料貸出しを76件行った。また、国の学生支援緊急給付金は195人から申請があり、基準を満たした164人をJassoに提出した。基準を満たさなかった31人に対してはサポートが必要と考えている。

第1クォーター終了後、オンライン授業についてもアンケートを行い解析中である。結果について学内外への発表も考えている。(アンケートの結果、)オンライン授業が良い、対面授業が良いがそれぞれ半々存在していた。

(問) 留学生はいないのか、来れないで困った者等影響はないか。

(答) 留学生は少なく、把握ができており問題はない。

アフターコロナにおける、グローバル教育をどうしていくのか。教育研究審議会においてオンラインを上手に使い、協定校と連携している例をうかがった。本学でも検討したい。

(意見) 是非ともオンラインを活用してもらいたい。

(問) オープンキャンパスはどうするのか。

(答) 対面は難しいと考え、WEBにより行うことを計画している。

(意見) 情報発信としてオンライン上で教育や教員の研究につき説明しているものもある。

(答) 私学は力を入れているようだ。本学も建築学科や子ども学科ができるので、どんどん情報発信をしないといけない。

○次回役員会は令和2年9月24日(木)10:30から開催する予定。